

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年4月1日

事業所名 児童発達支援事業所すくすく親子教室

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 無回答 | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|--------------|---|--|----|-----|-----|--|
| 環境・体制整備等 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 16 | | | |
| | ② | 職員の配置数は基準に基づき適切であるか | 16 | | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 16 | | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか | 16 | | | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | 14 | | | 2・療育した後に評価・反省をし、次の改善をする。 |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 15 | | | 1・全部改善できてはいないが、改善できるところはしている。・職員間で評価表をもとに話し合う機会はより必要である。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所のホームページ等で公開しているか | 14 | | | 2 |
| | ⑧ | 事業ごとに利用者と共に評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 13 | | | 3 |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 16 | | | *Hi-Fi環境を整え、遠方のzoom研修が受けられると尚よい。・当教室の心理判定員や外部講師の研修を受けて日々の療育をより良いものとしている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 15 | | | 1 |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 12 | | | 4 |
| 適切な支援の提供 | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 15 | | | 1 |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 16 | | | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 16 | | | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | 16 | | | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 15 | | | 1 |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 16 | | | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 14 | | 2 | ・振り返りを行うように心掛けてはいるが、毎回するのは難しい時期もある。・その日勤務時間内でできなかったものは、次の日にしている。 |
| | ⑲ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか | 16 | | | |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 14 | | | 2 |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 関係機関との連携にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 15 | | | 1 |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 15 | | | 1 |
| | ㉓ | 移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 15 | | 1 | |
| | ㉔ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 11 | | 4 | 1 |
| | ㉕ | 事業所連絡会等へ積極的に参加しているか | 11 | | 2 | 3・参加した職員から話している。 |
| | ㉖ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 16 | | | |
| | ㉗ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して発達や子育てに関する研修会や家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 15 | | | 1 |
| | | | 3 | | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉘ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 14 | | | 2・誤解や伝えられないような気を配っている。 |
| | ㉙ | 児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 16 | | | |
| | ㉚ | 定期的に、保護者からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 16 | | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉛ | 保護者同士が話し合う機会や連携が取れるような支援を行っているか | 15 | | | 1 子どもがいないところでゆっくり保護者同士が話し合う機会を設けている。 |
| | ㉜ | 保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知し、相談や申し込みがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 16 | | | |
| | ㉝ | 定期的に便り等を発行し、活動内容や予定等の情報を保護者に対して発信しているか | 16 | | | |
| | ㉞ | 個人情報取り扱いに十分注意しているか | 16 | | | |
| | ㉟ | 障害のある子どもや保護者と意思の疎通や情報伝達のための配慮を行っているか | 16 | | | |
| 非常時等の対応 | ㊱ | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 16 | | | ・不審者対応の防犯マニュアル、訓練はもう少しやっていきたい。 |
| | ㊲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 16 | | | ・一度は必ずしている。 |
| | ㊳ | 事前に子どもの既往歴等を状況の確認を行っているか | 16 | | | ・職員間で共有が出来る。 |
| | ㊴ | アレルギーのある子どもについて、保護者に確認したものに基づいて対応がなされているか | 16 | | | |
| | ㊵ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 14 | | 2 | ・起こったことは、職員間で共有するようにしている。 |
| | ㊶ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 16 | | | |